

解答

一

- 1 純真 2 基 3 差異 4 見誤〔る〕 5 朗〔らかな〕 6 じきひつ
7 しゅつか 8 さ〔いて〕 9 つ〔く〕 10 へ〔て〕

二

- 1 A 2 B 3 B 4 A

三

- 1 情 2 都 3 活

四

- 1 冊 2 台 3 首

五

- 問一 1 エ 2 ウ 3 イ 4 オ

問二 イ

問三 不思議

問四 食べものを分けてくれたライオンのやさしさに甘え、自分の話を聞いてもらってなくさめてもらおうと思っ

たから。

問五 エ

問六 イ

問七 ウ

問八 生きることのつらさにくじけ、自分の居場所がなく投げやりになり死さえ受け入れようとしていたが、やさ

しいライオンと出会ったことがきっかけで、あたりまえに生きることの大切さを学び、ライオンらしくしっ

かり生きていこうという思い。

六

問一 イ

問二 エ

問三 ウ・エ

問四 ウ

問五 どんなに頑丈な家でも壊れていくように、物事は、エントロピー増大の法則によって秩序から無秩序の方向

へ向かうが、生命は、その法則に先んじて絶え間なくみずから自分を分解し作り替えることで秩序を維持し

ている

問六

- 1 イ 2 ア 3 ウ

解説

五

問八

「おさないうちに母がなくなり、ふるさとをはなれた。からだ小さく、たたかいにまけつづけた。くじけ
がちな心もわざわざいし、ながいあいだ居場所をもとめてさまよっていた」ライオンは、ぶあいそだがやさ
しいライオンと出会ったことがきっかけで、はじめてライオンらしく生きていこうというあたりまえで前向
きな気持ちになっていきます。その変化をまとめて答えましょう。

六

問五

最後の段落で、「(生命現象は) エントロピーの増大の法則に對抗し、絶え間なく、みずから分解して、それ
を作り替えることによって成り立っている」「エントロピーの増大の法則に少しだけ先んじるこの方法は、秩
序を絶え間なく維持するための、唯一の手段として編み出された」と述べられています。